

トイレのピエタ (2015)

メディア 映画

ジャンル 青春 ロマンズ

製作国 日本

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2015/06/06

公開情報 松竹メディア事業部

映倫 G

【キャッチコピー】

最期の夏、世界にしがみつくように、恋をした。

【解説】

ドキュメンタリー映画「ピュ〜ぴる」で注目を集めた松永大司監督が、手塚治虫の病床日記にヒントを得て書き上げたオリジナル脚本で、記念すべき劇映画監督デビューを飾った青春ラブストーリー。余命3カ月のフリーター青年が、偶然出会った女子高生と過ごす最期の夏を切なくも瑞々しいタッチで綴る。主演は人気ロックバンド“RADWIMPS”のヴォーカル&ギターで、本作が演技初挑戦となる野田洋次郎とTV「なぞの転校生」「繕い裁つ人」の杉咲花。

美大を卒業し、画家を目指すも夢破れてフリーターをしている28歳の青年、園田宏。ある日、ビルの窓拭きのバイトをしている最中に意識を失い、病院に運び込まれる。精密検査を受けるが、結果は家族と一緒に聞かなければならないという。田舎の両親を呼び寄せるのもためらわれ、ロビーでたまたま見かけた女子高生・真衣に妹役をお願いする。そして一緒に聞いた診断結果は、胃ガンで余命3カ月という、あまりにも突然の余命宣告だった。抗ガン剤治療の副作用と漠然とした死の恐怖に苦しみ、残された時間もただやり過ごすだけと投げやりになる宏。そんな時、思いがけず真衣との奇妙な交流が始まる。余命わずかの病人を相手に憎まれ口を叩き、全力でぶつかってくる真衣に戸惑い、翻弄される宏だったが…。

【クレジット】

監督	松永大司	
製作	高橋敏弘 巖本博 和田倉和利 善木準二 岡田哲 小川昭 清水英明	
エグゼクティブプロデューサー	吉田剛 江守徹	
プロデューサー	小川真司 甘木モリオ	
原作	松永大司	『トイレのピエタ』 (文藝春秋刊)
原案	手塚治虫	Osamu Tezuka
脚本	松永大司	

撮影	池内義浩		
美術	愛甲悦子		
編集	宮島竜治		
キャストイング	杉野剛		
音響効果	朝倉三紀子		
音楽	茂野雅道		
主題歌	野田洋次郎		『ピクニック』
作画	林田裕至		
照明	原由巳		
録音	橋本泰夫		
プロダクションマネージャー	梶川信幸		
ポストプロダクションスーパーバイザー	大屋哲男		
装飾	岩間洋		
スタイリスト	荒木里江		
ヘアメイク	須田理恵		
助監督	片島章三		
出演	野田洋次郎		園田宏
	杉咲花		真衣
	リリー・フランキー Lily Franky		横田
	市川紗椰		さつき
	澤田陸		拓人
	森下能幸		
	安井順平		
	古館寛治		
	大竹しのぶ		園田宏の母 (友情出演)
	MEGUMI	MEGUMI	
	佐藤健		
	岩松了		園田宏の父
	宮沢りえ		拓人の母